

(学校用)

様式 A-1

平成 26 年 10 月 7 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 兵庫県立明石北高等学校 伊藤 操
2. 講師氏名: Dr. Elga Laura Strafella
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 26 年 10 月 7 日 (火) 14:15 ~16:05
5. 参加生徒: 年 生 人、 年 生 人、 3 年 生 33 人 (合計 33 人)
備考: (例:理数科の生徒) 総合学習「国際理解」「文学の研究」選択の文系の生徒
6. 講演題目: (英文) Studying Linguistics in Japan
(和文)
7. 講演概要:
イタリアの国、文化、歴史の紹介と講師の自己紹介、経歴から始まり、コンピュータ言語学、コロケーション、コーパスを使用した研究の説明のあと、専門研究分野の目的、動機、課題などを紹介していただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 30 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
なし
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
講師から送られた Keywords を調べて読む
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:
とても気さくな人柄で、生徒の反応をみながら平易な語に言い換えて講義していただくなど、配慮

していただいて、大変有意義な講義でした。また、事前にパワーポイントのデータをいただいたので、スライドを印刷し、生徒に配布できたので、生徒にはよりわかりやすく、よかったです。